

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(1)-(ア) 4-(1)-(ウ)	具体的 な取組	「ふたばの日」ガイドツアー参加者を増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用																	
事業目的・内容 二葉の里歴史の散歩道（不動院～二葉の里～矢賀一里塚。昭和 58 年指定）は、国宝「不動院金堂」をはじめ、重要文化財等が集積した歴史文化的価値の高い散歩道である。平成 21 年 3 月から、散歩道を活用して東区の魅力発信を図る目的で、「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協働し、「ふたばの日」（毎月 28 日）に定期ガイド等を実施している。																	
○課題と対応 二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。																	
○指標 年間参加者数			○目標値の考え方 2018 年度実績が 815 人であったため、2020 年度目標を 830 人とし、季節ごとに開催を予定している特別ガイド等の内容充実と、幅広い世代へ届けるための広報手段の工夫により、毎年度 1% ずつ参加者を増やす。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>800 人</td> <td>863 人</td> <td>957 人</td> <td>111%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	800 人	863 人	957 人	111%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	800 人	863 人	957 人	111%													
○2024 年度の取組内容等 予約なしで不特定多数の方が参加する「ふたばの日」（毎月 28 日）の定期ガイドは、11 回（7 月は熱中症警戒アラート発令のため中止）実施し、参加者は 327 人であった。 また、事前予約制の「いつでもガイド」は、28 回実施し、参加者は 208 人であった。 このほか、6 月に尾長小 6 年 116 人、10 月に二葉中 3 年 240 人の学習支援を実施し、8 月の「夏の夜、祈りと平和の夕べ」では 66 人のガイドツアーを実施した。 季節に応じた特別ガイドでは、5 月 28 日と 10 月 28 日に「ばらコース」、3 月 28 日に「花めぐりコース」を実施した。																	
○2025 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">871 人</td> <td>「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	871 人	「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。									
目標値	取組方針等																
871 人	「二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会」と協議しながら、特別ガイドや特別展示などを織り交ぜ、「ふたばの日」及び「いつでもガイド」を実施する。																
○取組上の課題等 より多くの外国人旅行者や幅広い世代に参加してもらうため、外国人宿泊者等が多く見込まれる施設への散策マップ（日本語版、英語版）の配布のほか、外国人向け観光情報サイトの活用など、イベントの周知を図る。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート (2024 年度実績)

項目番号 3-(1)-(イ) 4-(1)-(エ)	具体的な取組	「夏の夜、祈りと平和の夕べ」の来訪者を増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (1) 二葉の里歴史の散歩道などの活用																	
事業目的・内容 二葉の里歴史の散歩道沿いにある神社仏閣の石灯籠や参道に「平和の灯」から採火した約千本のろうそくを灯し、平和の夕べを開催することにより、原爆によって亡くなられた人々の霊を慰め世界平和を祈念するとともに、エキキタをアピールするため、平成24年度から、七社寺、ボランティアガイドの会、町内会、関係団体及び区役所で組織する実行委員会が中心となり、毎年8月5日に実施している。																	
○課題と対応 二葉の里歴史の散歩道の認知度をさらに上げていくために、外国人旅行者や幅広い世代に関心を持ってもらう取組を進める。																	
○指標 イベントの来訪者数			○目標値の考え方 2019年度実績が1,900人であったため、2020年度目標を2,000人とし、毎年度50人増やすこととする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>1,266人</td> <td>2,200人</td> <td>1,726人</td> <td>78%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	1,266人	2,200人	1,726人	78%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	1,266人	2,200人	1,726人	78%													
○2024年度取組内容等 実行委員会(5月、7月、9月)を開催し、8月5日(月)に「夏の夜、祈りと平和の夕べ」を実施した。今年度新たに当日限定のスタンプラリー企画を行い、スタンプラリー台紙を広島女学院大学の学生にデザイン協力いただいたほか、同大学の学生には通訳としても参加いただいた。 また、比治山大学短期大学部の学生にデザイン協力をいただいた日本語版・英語版の案内チラシ・ポスターを公共施設・町内会・観光案内所等に配付したほか、七社寺や沿道には幟旗を設置するなどして広報を行った結果、来訪者は1,726人であった。 令和7年度は被爆80周年となるため、2月に来年度の実施等に関する実行委員会を開催した。																	
○2025年度目標値と取組方針等 まちづくりプランの見直しにより、本項目は削除する。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート（2024年度実績）

項目番号 3-(2)-(ア)	具体的な取組	自然観察の楽しさを広めよう！	担当課	地域起こし推進課			
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性的なまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進							
事業目的・内容 東区の自然に恵まれた特性や地域資源を生かし、緑や水に親しむ機会を創出することを目的として、平成12年5月から「東区緑のボランティアの会」と区役所が協働し、東区の豊かな自然とふれあう自然観察会を実施している。							
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。							
○指標 年間参加者数			○目標値の考え方 2018・2019年度は災害等により一部の観察会が中止となったため、2017年度の実績である5回198人（1回あたり平均約40人）を基準とし、1回あたり50人、5回で250人を目標とする。				
○目標値と進捗状況							
年度	2023 実績	2024					
		目標値	実績	進捗率			
年度毎の 目標値	67人	240人	76人	32%			
○2024年度の取組内容等							
時期・ 内容等	4月	5月	6月	8月	10月	11月	
	春の 自然観察会	いぎいき大学 (牛田公民館 学習支援)	モリアオガエルの 自然観察会	水辺のふれあい 自然観察会	シリブカガシの ワークショップ	秋の 自然観察会	牛田山 ぐるっと ハイキング
参加者数	6人	16人	29人	中止	中止	中止	25人
4月から6月の自然観察会については、例年どおり実施した。 8月の「水辺のふれあい自然観察」については、酷暑の時期の開催となることや、川での観察会が危険である等の理由により、10月の「シリブカガシのワークショップ」については、例年同時開催している広島東照宮の行事（子供神楽共演会）の中止となったため、「東区緑のボランティアの会」と協議し、中止を決定した。 11月の「秋の自然観察会」については、開催場所である森林公園と協議した結果、自然観察会の集客力を上げるため、今後の実施内容を変更することとし、自然観察会の内容について検討した。 11月24日に「ぐるっとハイキング」で、植物の解説ガイドを実施し、25人の参加があった。							
○2025年度の目標値と取組方針等							
目標値	取組方針等						
250人	例年行ってきたイベントの開催内容の見直しや、新たなイベントの開催について検討する。						
※まちづくりプランの見直しにより、他の項目と一体的に取り組むこととしたため、単独での本項目は削除する。 ※目標値は、東区まちづくりプランの見直しで新たに設定した数値とする。							
○取組上の課題等 例年行っているイベント以外にも、他団体のイベントを支援する形で自然観察会等を実施できるように情報収集を行う。							
○備考							

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(2)-(イ)	具体的な取組	都心に近い「牛田山」の魅力を伝えよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性的なまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進				
事業目的・内容 都心近くには珍しい、複数の山を縦走することができる全長約5kmの牛田山ハイキングコースの認知度を高め、その利用者数を増やすことを目的に、平成 25 年度から毎年 11 月に、地元の学区体育協会と区役所、公民館、東区スポーツセンターが協働して「牛田山ぐるっとハイキング」を開催し、ハイキングコースの魅力を区内外に広くアピールしている。				
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。				
○指標 牛田山ハイキング参加者数			○目標値の考え方 2019 年度は、悪天候のため参加者数が 123 人ととどまったため、2018 年度実績である 177 人を基準とし、運営スタッフの人数に制限もあることから、最大 200 人を目標値として設定する。	
○目標値と進捗状況				
	2023 実績	2024		
年度		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	157 人	196 人	135 人	69%
○2024 年度の取組内容等 「グループ登山イベント」と、一定期間中に自由に参加する「いつでも登山ウィーク」の 2 部構成で実施した。11 月 24 日のグループ登山イベントでは 71 人、その後 12 月 8 日まで実施した登山ウィークでは 64 人の参加があった。				
○2025 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
250 人	開催日が地域イベントと重なったこともあり、目標値に達しなかったため、広報の方法などについて協議を行う。			
※まちづくりプランの見直しにより、他の項目と一体的に取り組むこととしたため、単独での本項目は削除する。				
※目標値は、東区まちづくりプランの見直しで新たに設定した数値とする。				
○取組上の課題等 より多くの人に参加してもらえるよう関係者と早い段階から協議し、広報の方法や時期について検討する。				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(2)-(ウ)	具体的な な取組	地域主催のハイキングイベントを増やそう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (2) 都心の近くにある自然とのふれあいの促進																	
事業目的・内容 東区には、都心の近くで自然に親しむことのできるハイキングコースが多数存在する。これらのハイキングコースの利用を促進し、自然とのふれあいの機会を創出することを目的として、令和2年度から新たに地域主催のハイキングイベントの実施を支援する。																	
○課題と対応 都心の近くにある自然に親しむことのできる場所や、ハイキングコースなどの認知度が十分でないことから、今後も広く住民や観光客に周知し、その活用を促す。																	
○指標 ※2023 年度指標修正 <u>ハイキングイベントの実施件数</u>			○目標値の考え方 2022 年度までは、ハイキングイベントの新規実施件数を目標としていたが、2022 年度に目標値を達成したことから、2023 年度からは、新規イベント3 件を毎年度実施することとする。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>3 件/年</td> <td>3 件/年</td> <td>3 件/年</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	3 件/年	3 件/年	3 件/年	100%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	3 件/年	3 件/年	3 件/年	100%													
○2024 年度の実施内容等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>主催団体</th> <th>対象場所</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二葉公民館</td> <td>尾長山・二葉山・大内越山</td> <td>3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。(3月1日~3月28日 参加者8人)</td> </tr> </tbody> </table>					主催団体	対象場所	内容	二葉公民館	尾長山・二葉山・大内越山	3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。(3月1日~3月28日 参加者8人)							
主催団体	対象場所	内容															
二葉公民館	尾長山・二葉山・大内越山	3つの山を対象に「いつでも登山イベント」を実施した。(3月1日~3月28日 参加者8人)															
○2025 年度の目標値と取組方針等 まちづくりプランの見直しにより、本項目は削除する。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(3) 4-(1)-(オ)	具体的 な取組	「魅力と活力向上推進事業補助金」	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (3) 地域資源を生かした住民主体の活動の推進				
事業目的・内容 平成 11 年度から、地域特性を生かした個性豊かで魅力あるまちづくりを推進することを目的として、地域の魅力や活力の向上に資する住民の主体的かつ継続的な活動に補助金を交付している。				
○課題と対応 東区の魅力や活力をさらに高めていくために、地域資源を生かしたまちづくりを進める団体等に積極的に制度の情報提供を行い、活動する団体を増やす。				
○指標 新規申請件数			○目標値の考え方 2019 年度までの過去 7 か年の新規申請件数が平均 3.1 件、2019 年度新規申請件数が 4 件であることを踏まえ、今後も、毎年度 4 件以上の新規申請件数を目指す。	
○目標値と進捗状況				
年度	2023 実績	2024		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	1 件/年	4 件以上/年	2 件/年	50%
○2024 年度の実績等 1 次募集では、新規申請が 2 件、継続申請 1 件あった。 2 次募集では、「市民と市政」での広報や各地区社会福祉協議会への募集要項の送付、過去に相談のあった団体へのアプローチ、申請内容の相談に対して助言等を行ったが、申請は 0 件となった。				
○2025 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
2 件以上 /年	<ul style="list-style-type: none"> • 2025 年度募集開始前に地区社協等に手引きなどの案内を送付する。 • 既存団体の活動を「市民と市政」や Facebook を通じて広報し、地域活動団体に向けて補助制度や活動の具体的な内容を周知する。 • 既存団体から情報収集するなどして、申請の可能性のある団体を掘り起こし、個別に声掛けを行う。 			
○取組上の課題等 地区社会福祉協議会などに向けてチラシ等の案内を送付するとともに、「市民と市政」や公民館だより等を活用して、補助団体の活動及び制度の周知を行う。				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(4)-(ア)	具体的な取組	健康づくりに取り組む若者を育てよう！	担当課	地域支えあい課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を活かした個性豊かなまちづくり (4) 大学との地域連携によるまちづくり				
事業目的・内容 若い世代に対する健康づくり・健全な食生活の実践等に関する普及啓発を目的として、平成 22 年度から大学との包括的な連携のもと、大学祭で健康展（朝食・野菜摂取に関する展示、レシピ紹介等）を開催している。				
○課題と対応 地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。				
○指標 健康展の出展回数			○目標値の考え方 これまで広島女学院大学、比治山大学を隔年で実施していた。2020 年度からは両大学の大学祭において健康展を出展するため、年 2 回とした。	
○目標値と進捗状況				
	年度	2023 実績	2024	
			目標値	実績
	年度毎の 目標値	2 回/年	2 回/年	2 回/年
				進捗率 100%
○2024 年度の取組内容等				
大学名	時期	取組状況		
女学院 大学	4月	大学祭の出展及び骨粗しょうをテーマとした講演会の実施スケジュールを調整		
	8月	健康展の内容を学生と協議を開始		
	9月	掲示物等の作成を開始		
	10月	健康展の内容を学生と協議し、展示物等を作成		
	11月	11/10：大学祭で健康展出展 （朝食、エイズ、飲酒に関する展示・体験コーナー設置：175 名来場） 11/19：骨粗しょう症予防講演会を実施（166 名参加） 11/29：学生ボランティア 2 名とエイズ啓発街頭キャンペーン実施		
比治山 大学	4月	大学祭の出展等について協議を実施		
	7月	健康展の内容について、学生と打合せを行い、掲示物等の作成を開始		
	9月	健康展の出展準備完了		
	10月	10/26：大学祭で健康展出展 （野菜摂取に関する展示設置：100 名来場）		
○取組上の課題等 健康づくりに取り組みやすく実践に結び付く内容の健康展等となるよう、来年度に向けて大学との連携及び調整方法を検討する。				
○2025 年度の目標値と取組方針等 まちづくりプランの見直しにより、本項目は削除する。				
○備考 「地域の大学と連携した取組を増やそう！」の目標として他課と協働で取組を行う。				

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(4)-(イ)	具体的 な取組	命の大切さや思いやりの心を育もう！	担当課	地域支えあい課													
まちづくりのテーマ及び項目 3.地域資源を活かした個性豊かなまちづくり (4) 大学との地域連携によるまちづくり																	
事業目的・内容 大学生が乳幼児とその保護者とふれあい、交流することで、生命の尊さや思いやりの心を育むことを目的に、常設子育てオープンスペースにおいて、大学生と親子がふれあい、交流できるイベントを実施する。																	
○課題と対応 地域の大学と包括的な連携のもと、それぞれの持つ人材、知識、情報などの資源を活用し、地域の発展と人材の育成を図る。																	
○指標 大学生による常設オープンスペースでの、親子で遊べるイベント開催 件数			○目標値の考え方 年1回、継続的に開催する。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>2回/年</td> <td>1回/年</td> <td>1回/年</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	2回/年	1回/年	1回/年	100%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	2回/年	1回/年	1回/年	100%													
○2024 年度の実績内容等 常設オープンスペースへの大学生の参加について、1月22日に比治山大学短期大学部幼児教育科2年生の学生2名が参加し、親子とふれあい、交流できるイベントを行った。 また、生命の大切さについて理解を深めるとともに思いやりの心を育むことを目的に、出産・子育てに関する助産師の講演を、8月5日に広島女学院大学管理栄養学科3年生51人に対し実施した。学生自身が妊娠・出産についてプラスのイメージを持つことができ、自分自身の身近なこととして捉える機会になった。																	
○2025 年度の目標値と取組方針等 まちづくりプランの見直しにより、本項目は削除する。																	
○備考 「地域の大学と連携した取組を増やそう！」の目標として他課と協働で取組を行う。 事業としては引き続き実施する。 ・比治山大学の学生の常設オープンスペースへの参加。 ・広島女学院大学学生に対する出産・子育てに関する助産師の講演。																	

アクションプラン 検証シート (2024 年度実績)

項目番号 3-(5)-(ア)	具 体的 な 取 組	地元のトップアスリートを応援しよう！	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (5) スポーツにふれあう機会の充実				
事業目的・内容 東区を拠点に活動する女子ハンドボールチーム「イズミメイプルレッズ」を応援することを通じて、区民がスポーツに親しむことを目的として、平成 28 年度から年 1 回、東区応援団を結成して試合の応援を行うとともに、区役所ロビーでの応援パネル展を行っている。				
○課題と対応 東区の魅力資源であるイズミメイプルレッズの応援や、誰もが気軽に取り組むことができるニュースポーツの体験などを通じて、全ての住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。				
○指標 東区応援団への参加者数			○目標値の考え方 2019 年度実績が 90 人であったため、2020 年度目標を 100 人とし、学区体育協会など各種団体への働き掛けにより、毎年度 10 人ずつ参加者を増やす。	
○目標値と進捗状況				
年度	2023 実績	2024		
		目標値	実績	進捗率
年度毎の 目標値	79 人	140 人	127 人	91%
○2024 年度の実績内容等				
実施日	応援状況			
4 月	Facebook で応援を呼び掛けた。			
7 月	国際大会に併せて Facebook で応援を呼び掛けた。			
9 月	区役所ロビー展を実施 (9/4~9/18)			
	リーグ開幕戦に併せて Facebook で応援を呼び掛けた。			
2 月	区役所ロビー展 (2/6~2/14)			
	Facebook で応援を呼び掛けた。			
	東区応援隊による試合応援を実施 (2/11)			
○2025 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
50 人	東区スポーツセンターで開催される試合について、東区スポーツセンター、学区体育協会との連携を図りながら応援方法について検討し、引き続き、イズミメイプルレッズ広島への応援を行う。			
※目標値は、東区まちづくりプランの見直しで新たに設定した数値とする。				
○取組上の課題等 広島サンブラザをホームアリーナとして活動開始したことを踏まえて、東区スポーツセンター、学区体育協会、さらには、広島サンブラザと連携を図りながら、イズミメイプルレッズ広島の効果的な応援方法等を検討する。				
○備考				

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(5)-(イ)	具体的な取組	高齢者や障害者等、全ての区民が気軽にスポーツに参加する機会を広げよう！	担当課	地域起こし推進課													
<p>まちづくりのテーマ及び項目</p> <p style="margin-left: 20px;">3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり</p> <p style="margin-left: 40px;">(5) スポーツにふれあう機会の充実</p>																	
<p>事業目的・内容</p> <p>区民の生涯にわたるスポーツ・レクリエーション活動を支援することを目的として、学区体育協会、区スポーツ推進委員協議会、東区スポーツセンター等が協働して年3回（5月、10月、12月）、区内の小中学生や地域住民を対象にニュースポーツを体験するイベントを開催している。</p>																	
<p>○課題と対応</p> <p>東区の魅力資源であるイズミメイプルレッズの応援や、誰もが気軽に取り組むことができるニュースポーツの体験などを通じて、全ての住民がスポーツにふれあう機会を充実させる。</p>																	
<p>○指標</p> <p>ニュースポーツを体験するイベントの年間実施回数</p>			<p>○目標値の考え方</p> <p>2019 年度まで毎年3回継続開催しており、2020 年以降も毎年3回継続して実施する。</p>														
<p>○目標値と進捗状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: center;">2回</td> <td style="text-align: center;">67%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	3回	3回	2回	67%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	3回	3回	2回	67%													
<p>○2024 年度の実施内容等</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 40%;">イベント名</th> <th style="width: 20%;">実施予定時期</th> <th style="width: 40%;">状況等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンジョイ！スポーツ祭(スポーツの日)</td> <td style="text-align: center;">10月14日</td> <td>施設を無料開放し、体力測定会などのイベントを実施（ニュースポーツは実施せず）</td> </tr> <tr> <td>ニュースポーツ交流会</td> <td style="text-align: center;">12月15日</td> <td>インドアモルックを実施</td> </tr> <tr> <td>ひがしくスポーツセンターまつり</td> <td style="text-align: center;">2月24日</td> <td>インドアモルックを実施</td> </tr> </tbody> </table>					イベント名	実施予定時期	状況等	エンジョイ！スポーツ祭(スポーツの日)	10月14日	施設を無料開放し、体力測定会などのイベントを実施（ニュースポーツは実施せず）	ニュースポーツ交流会	12月15日	インドアモルックを実施	ひがしくスポーツセンターまつり	2月24日	インドアモルックを実施	
イベント名	実施予定時期	状況等															
エンジョイ！スポーツ祭(スポーツの日)	10月14日	施設を無料開放し、体力測定会などのイベントを実施（ニュースポーツは実施せず）															
ニュースポーツ交流会	12月15日	インドアモルックを実施															
ひがしくスポーツセンターまつり	2月24日	インドアモルックを実施															
<p>○2025 年度の目標値と取組方針等</p> <p>まちづくりプランの見直しにより、本項目は削除する。</p>																	
<p>○備考</p>																	

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(6) 4-(2)	具体的 な取組	「木曜であい市」でおいしい地元野菜をアピールしよう！	担当課	地域起こし推進課													
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (6) 都心に近い農業地域の活力向上																	
事業目的・内容 東区の新鮮な野菜等の特産品を販売するイベントを開催することにより、農業の振興と、来訪者と区民や区民相互の交流を促進することを目的に、平成 16 年 8 月から、毎週木曜日に東区民文化センターにおいて「木曜であい市」を開催している。																	
○課題と対応 「木曜であい市」の来場者数が減少傾向にあるため、「木曜であい市」の認知度を高め、来場者数を増やす。																	
○指標 年間来場者数			○目標値の考え方 2018 年度までの過去 3 年間で 1 回の来場者が 103 人から 80 人に減少しているため、2020 年度の目標を 4,000 人（1 回 80 人 × 年 50 週）と設定し、毎年 50 人ずつ（毎回 1 人ずつ）来場者を増やす。														
○目標値と進捗状況																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">2023 実績</th> <th colspan="3">2024</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度毎の 目標値</td> <td>4,761 人</td> <td>4,200 人</td> <td>5,549 人</td> <td>132%</td> </tr> </tbody> </table>					年度	2023 実績	2024			目標値	実績	進捗率	年度毎の 目標値	4,761 人	4,200 人	5,549 人	132%
年度	2023 実績	2024															
		目標値	実績	進捗率													
年度毎の 目標値	4,761 人	4,200 人	5,549 人	132%													
○2024 年度の実績内容等 「木曜であい市」を計 49 回開催し、来場者数は昨年度と比べ 788 人増となった。 12 月には野菜等が当たる「年末くじ」、3 月には開催 900 回記念「豚汁のふるまい」のイベントを行ったほか、「エキキターレ秋フェスタ」、東区スポーツセンター「スケート開場祭」「スケートフェスティバル」、東区民文化センター「出会い・ふれあいフェスティバル」に出店し、木曜であい市や東区産野菜の PR を行った。																	
○2025 年度の目標値と取組方針等																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">目標値</th> <th>取組方針等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">4,250 人</td> <td>イベント出店時のチラシ配布等により新規来場者数の増加を目指す。</td> </tr> </tbody> </table>					目標値	取組方針等	4,250 人	イベント出店時のチラシ配布等により新規来場者数の増加を目指す。									
目標値	取組方針等																
4,250 人	イベント出店時のチラシ配布等により新規来場者数の増加を目指す。																
○取組上の課題等 継続して開催してきたことで一定のリピーターが確保できているが、更なる来場者数の増加につなげるため、イベント出店時のチラシ配布等で「木曜であい市」の認知度を高め、新規来場者の獲得を図る。また、生産者の高齢化に伴い、安定して出荷できる農家が減少しているため、後継者や新たな生産者の確保が必要となっている。																	
○備考																	

アクションプラン 検証シート（2024 年度実績）

項目番号 3-(7)	具体的な取組	子どもたちに地域の魅力を伝えよう!	担当課	地域起こし推進課
まちづくりのテーマ及び項目 3 地域資源を生かした個性豊かなまちづくり (7) 地域の魅力の継承				
事業目的・内容 東区では、地域の魅力を子どもたちに伝えていくため、二葉の里歴史の散歩道ボランティアガイドの会（以下、「歴史」）（牛田小学校、尾長小学校）、東区緑のボランティアの会（以下、「緑ボラ」）（尾長小学校）、東区ふれあいもてなし市協議会（以下、「農家」）（矢賀小学校）の3者が講師となり、地域の歴史や自然、農業などの学習を支援している。				
○課題と対応 子ども達が地域の歴史や自然を学習する機会が少ないため、東区の魅力である地域資源を継続して伝えていく。				
○指標 3者が学習支援を実施する学校等の数			○目標値の考え方	
○目標値と進捗状況			2019年度は3者が4校で学習支援を行っており、2025年度に3者が各1校ずつ増やし7校にすることし、2年ごとに1校ずつ増やすことを目標とする。	
年度	2023 実績	2024		
年度毎の 目標値	7校/年	目標値 6校/年	実績 8校/年	進捗率 133%
○2024 年度の取組内容等				
団体・学習支援実施校		学習支援内容		実施日
農家	矢賀小学校（3年）	「矢賀うり」植付指導		5月27日
		「矢賀ちしゃ」植付指導		11月29日
		「矢賀ちしゃ」収穫指導		2月17日
	あけぼの保育園	「矢賀うり」植付指導		6月10日
	わかくさ保育園	「矢賀ちしゃ」植付指導		11月25日
		「矢賀ちしゃ」収穫指導		2月10日
牛田小学校（2年）	東区農家等と小学生の交流給食		12月4日	
歴史	尾長小学校（6年）	ウォークラリー（七社寺）でのガイド		6月26日
	二葉中学校	5コースのガイド		10月3日
	広島女学院大学	七福神コースのガイド		6月18、25日 11月16日
緑ボラ	尾長小学校（5年）	二葉山でのガイド		10月21日
○2025 年度の目標値と取組方針等				
目標値	取組方針等			
7校/年	引き続き、上記の小学校等への学習支援を行うとともに、新たな学習支援を増やすため、学校への情報提供を行う。			
○取組上の課題等 学校側のスケジュール確保が必要であることから、早期に、教頭会等に情報提供を行い、新たな学習支援校を増やす。				
○備考				